

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【公開番号】特開2004-57593(P2004-57593A)

【公開日】平成16年2月26日(2004.2.26)

【年通号数】公開・登録公報2004-008

【出願番号】特願2002-221842(P2002-221842)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 5/04

G 0 9 G 3/02

// G 0 4 G 9/00

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 1 A

G 0 9 G 3/02 P

G 0 4 G 9/00 3 0 2 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月29日(2005.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

周面に複数種類の表示内容が描かれ、周方向に回転されることにより、表示位置に上記複数種類の表示内容を変動表示させることができる回転体と、

上記回転体の周面に設けられた複数の発光体と、

上記複数の発光体のそれぞれを、上記回転体の回転状態に関連付けて点灯／消灯させるための点灯制御手段とを含み、

上記点灯制御手段は、

上記複数の発光体を点灯／消灯させるための制御信号を送信する制御基板と、

上記回転体に備えられ、上記制御基板から無線通信を介して受信した制御信号に基づいて、上記複数の発光体を点灯／消灯させる制御を行う制御ICとを含むことを特徴とする遊技機用表示装置。

【請求項2】

周面に複数種類の表示内容が描かれ、周方向に回転されることにより、表示位置に上記複数種類の表示内容を変動表示させることができる回転体と、

上記回転体の周面に設けられ、当該回転体の周方向に対して交差する方向に延びる1次元的表示列装置と、

上記1次元的表示列装置を、上記回転体の回転状態に関連付けて点灯／消灯させるための点灯制御手段とを含み、

上記点灯制御手段は、

上記1次元的表示列装置を点灯／消灯させるための制御信号を送信する制御基板と、

上記回転体に備えられ、上記制御基板から無線通信を介して受信した制御信号に基づいて、上記1次元的表示列装置を点灯／消灯させる制御を行う制御ICとを含むことを特徴とする遊技機用表示装置。

【請求項3】

上記回転体に備えられ、リング状に形成された電極と、
電源に接続され、上記電極に当接する当接部材とをさらに含み、
上記回転体が回転していても、常に上記当接部材が上記電極に接触した状態となること
により、上記電源から途切れることなく上記制御ICに電力を供給することができるこ
とを特徴とする請求項1または2記載の遊技機用表示装置。

【請求項4】

上記回転体に備えられた太陽電池と、
上記太陽電池に光を照射するランプとをさらに含み、
上記ランプを点灯させることにより上記太陽電池内で発生した電力を、上記制御ICに
供給することができることを特徴とする請求項1または2記載の遊技機用表示装置。

【請求項5】

周面に複数種類の表示内容が描かれ、周方向に回転されることにより、表示位置に上記複数種類の表示内容を変動表示させることができる複数の回転体と、
上記複数の回転体のうち少なくとも1つの回転体の周面に設けられた複数の発光体と、
上記複数の発光体のそれぞれを、上記少なくとも1つの回転体の回転状態に関連付けて点灯／消灯させるための点灯制御手段とを含み、

上記点灯制御手段は、

上記複数の発光体を点灯／消灯させるための制御信号を送信する制御基板と、
上記回転体に備えられ、上記制御基板から無線通信を介して受信した制御信号に基づいて、上記複数の発光体を点灯／消灯させる制御を行う制御ICとを含むことを特徴とする遊技機。

【請求項6】

周面に複数種類の表示内容が描かれ、周方向に回転されることにより、表示位置に上記複数種類の表示内容を変動表示させることができる複数の回転体と、
上記複数の回転体のうち少なくとも1つの回転体の周面に設けられ、当該回転体の周方向に対しても交差する方向に延びる1次元的表示列装置と、
上記1次元的表示列装置を、上記少なくとも1つの回転体の回転状態に関連付けて点灯／消灯させるための点灯制御手段とを含み、

上記点灯制御手段は、

上記1次元的表示列装置を点灯／消灯させるための制御信号を送信する制御基板と、
上記回転体に備えられ、上記制御基板から無線通信を介して受信した制御信号に基づいて、上記1次元的表示列装置を点灯／消灯させる制御を行う制御ICとを含むことを特徴とする遊技機。

【請求項7】

上記回転体に備えられ、リング状に形成された電極と、
電源に接続され、上記電極に当接する当接部材とをさらに含み、
上記回転体が回転していても、常に上記当接部材が上記電極に接触した状態となること
により、上記電源から途切れることなく上記制御ICに電力を供給することができるこ
とを特徴とする請求項5または6記載の遊技機。

【請求項8】

上記回転体に備えられた太陽電池と、
上記太陽電池に光を照射するランプとをさらに含み、
上記ランプを点灯させることにより上記太陽電池内で発生した電力を、上記制御ICに
供給することができることを特徴とする請求項5または6記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段および発明の効果】

上記目的を達成するための請求項1記載の発明は、周面に複数種類の表示内容（図柄）が描かれ、周方向に回転されることにより、表示位置（8）に上記複数種類の表示内容を変動表示させることができる回転体（2L～2R）と、上記回転体の周面（201）に設けられた複数の発光体（51、51R、51G、51B）と、上記複数の発光体のそれぞれを、上記回転体の回転状態に関連付けて点灯／消灯させるための点灯制御手段（20）とを含み、上記点灯制御手段は、上記複数の発光体を点灯／消灯させるための制御信号を送信する制御基板（41）と、上記回転体に備えられ、上記制御基板から無線通信を介して受信した制御信号に基づいて、上記複数の発光体を点灯／消灯させる制御を行う制御IC（7L、7C、7R）とを含むことを特徴とする遊技機用表示装置（1）である。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、複数の発光体が回転体周面に配置されているので、回転体を回転させつつ発光体を点灯／消灯させることにより、興趣のある演出を行うことができる。

また、回転体の周面に描かれた表示内容の変動中に、回転体の回転状態に関連付けて複数の発光体を点灯／消灯させることにより、点灯の残像が2次元的表示（例えば「7」という数字）として表示位置において視認されるようにすることができる。これにより、より興趣ある演出を行うことができる。

上記複数の発光体は、上記回転体の周面に対して交差する方向に延びるように配列されてもよい。

この場合、上記複数の発光体（51、51R、51G、51B）は、上記回転体（2L～2R）の周方向に対して交差する方向に見ると、当該回転体の一端から他端へ連続するように（一直線、斜め、千鳥状、段状など）配列されていることが好ましい。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

また、上記複数の発光体（51、51R、51G、51B）は、表示内容と表示内容との境界位置に配置されていることが好ましい。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

請求項2記載の発明は、周面に複数種類の表示内容（図柄）が描かれ、周方向に回転されることにより、表示位置（8）に上記複数種類の表示内容を変動表示させることができる回転体（2L～2R）と、上記回転体の周面（201）に設けられ、当該回転体の周方向に対して交差する方向に延びる1次元的表示列装置（5L～5R）と、上記1次元的表示列装置を、上記回転体の回転状態に関連付けて点灯／消灯させるための点灯制御手段（20）とを含み、上記点灯制御手段は、上記1次元的表示列装置を点灯／消灯させるための制御信号を送信する制御基板（41）と、上記回転体に備えられ、上記制御基板から無線通信を介して受信した制御信号に基づいて、上記1次元的表示列装置を点灯／消灯させる制御を行う制御IC（7L、7C、7R）とを含むことを特徴とする遊技機用表示装置

(1) である。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

また、回転体の周面に描かれた表示内容の変動中に、回転体の回転状態に関連付けて1次元的表示列装置を点灯／消灯させることにより、点灯の残像が2次元的表示（例えば「7」という数字）として表示位置において視認されるようにすることができる。これにより、より興味ある演出を行うことができる。

上記1次元的表示列装置（5L～5R）は、表示内容と表示内容との境界位置に配置されていることが好ましい。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

請求項3記載の発明は、上記回転体（2L～2R）に備えられ、リング状に形成された電極（71）と、電源（E）に接続され、上記電極に当接する当接部材（72）とをさらに含み、上記回転体が回転していても、常に上記当接部材が上記電極に接触した状態となることにより、上記電源から途切れることなく上記制御IC（7L、7C、7R）に電力を供給することができることを特徴とする請求項1または2記載の遊技機用表示装置である。

請求項4記載の発明は、上記回転体（2L～2R）に備えられた太陽電池（73）と、上記太陽電池に光を照射するランプ（74A）とをさらに含み、上記ランプを点灯させることにより上記太陽電池内で発生した電力を、上記制御IC（7L、7C、7R）に供給することができることを特徴とする請求項1または2記載の遊技機用表示装置である。

請求項5記載の発明は、周面に複数種類の表示内容（図柄）が描かれ、周方向に回転されることにより、表示位置（8）に上記複数種類の表示内容を変動表示させることができる複数の回転体（2L～2R）と、上記複数の回転体のうち少なくとも1つの回転体の周面（201）に設けられた複数の発光体（51、51R、51G、51B）と、上記複数の発光体のそれぞれを、上記少なくとも1つの回転体の回転状態に関連付けて点灯／消灯させるための点灯制御手段（20）とを含み、上記点灯制御手段は、上記複数の発光体を点灯／消灯させるための制御信号を送信する制御基板（41）と、上記回転体に備えられ、上記制御基板から無線通信を介して受信した制御信号に基づいて、上記複数の発光体を点灯／消灯させる制御を行う制御IC（7L、7C、7R）とを含むことを特徴とする遊技機である。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

この構成によれば、回転体を回転させつつ複数の発光体を点灯／消灯させることにより、その点灯態様に基づく所定の情報（例えば、ボーナスゲームに突入する旨や、ボーナス抽選に当選し、ボーナスフラグに「1」が格納されている旨（フラグ告知）など）を遊技者に報知することができる。

請求項6記載の発明は、周面に複数種類の表示内容（図柄）が描かれ、周方向に回転さ

れることにより、表示位置（8）に上記複数種類の表示内容を変動表示させることができる複数の回転体（2L～2R）と、上記複数の回転体のうち少なくとも1つの回転体の周面（201）に設けられ、当該回転体の周方向に対して交差する方向に延びる1次元的表示列装置（5L～5R）と、上記1次元的表示列装置を、上記少なくとも1つの回転体の回転状態に関連付けて点灯／消灯させるための点灯制御手段（20）とを含み、上記点灯制御手段は、上記1次元的表示列装置を点灯／消灯させるための制御信号を送信する制御基板（41）と、上記回転体に備えられ、上記制御基板から無線通信を介して受信した制御信号に基づいて、上記1次元的表示列装置を点灯／消灯させる制御を行う制御IC（7L、7C、7R）とを含むことを特徴とする遊技機である。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

この構成によれば、回転体を回転させつつ1次元的表示列装置を点灯／消灯させることにより、その点灯態様に基づく所定の情報（例えば、ボーナスゲームに突入する旨や、ボーナス抽選に当選し、ボーナスフラグに「1」が格納されている旨（フラグ告知）など）を遊技者に報知することができる。

請求項7記載の発明は、上記回転体（2L～2R）に備えられ、リング状に形成された電極（71）と、電源（E）に接続され、上記電極に当接する当接部材（72）とをさらに含み、上記回転体が回転していても、常に上記当接部材が上記電極に接触した状態となることにより、上記電源から途切れることなく上記制御IC（7L、7C、7R）に電力を供給できることを特徴とする請求項5または6記載の遊技機である。

請求項8記載の発明は、上記回転体（2L～2R）に備えられた太陽電池（73）と、上記太陽電池に光を照射するランプ（74A）とをさらに含み、上記ランプを点灯させることにより上記太陽電池内で発生した電力を、上記制御IC（7L、7C、7R）に供給できることを特徴とする請求項5または6記載の遊技機である。